

自主防災組織による 呼びかけ避難訓練 実践マニュアル



広島県防災キャラクター
「タスケ三兄弟」

広島県 危機管理監 消防保安課
〒730-8511 広島県広島市中区基町 10-52

広島県

このマニュアルについて

本県は、県土の約7割を山地が占め、土砂災害のおそれのある箇所数にあつては、全国で最も多い、約4万8千箇所にも及び、これまで幾度となく尊い命が失われる大災害に見舞われてきました。

本県では、県民の皆様が災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となった「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」を強力に展開することにより、「災害死ゼロ」の実現に向けて取り組んでいるところです。

いつ起こるか分からない災害から命を守るには、早めに安全な場所へ避難することが大切です。そして、いざという時にためらわずに避難行動ができるよう、平時から地域で避難訓練などを実施し、身の周りの災害リスクの把握、避難のタイミングや避難場所の確認、避難の呼びかけ体制の構築など、あらかじめ災害に備えておくことがとても重要です。

このマニュアルは、「避難訓練をやりたいけど、どうやってやったらいいかわからない。」、「毎年同じ訓練をしているが、より効果的なメニューを取り入れたい。」といった自主防災組織の役員・防災リーダーなどの方々が、よりよい訓練を実施するための手引きとして活用していただけるよう作成しました。

皆様におかれましては、ぜひこのマニュアルを参考として、災害から命を守るための避難訓練を実践いただけますようお願いいたします。

令和6年3月

目 次

■ 災害から命を守るために

- ◆ まずは避難を！ 01
- ◆ なぜ避難しない人が多いのか？ 01
- ◆ 周りの人と声をかけあいましょう！ 02

■ 確実な避難に向けて地域でできること

- ◆ 避難の呼びかけの考え方 03
- ◆ 地域防災タイムラインを活用しよう！ 04
- ◆ 地域防災タイムラインの使い方 05
- ◆ 地域防災タイムラインはいつ作る？ 06
- ◆ 避難訓練のススメ 06
- ◆ 避難訓練をスムーズに行うために 07
- ◆ 避難訓練を更に充実させるために 08

■ 避難訓練を実施してみよう！

- ◆ 避難訓練実施に向けた準備と調整手順 09
- ◆ 避難訓練のタイムスケジュール例（初めての実践編） 13
- ◆ 避難訓練のタイムスケジュール例（中級編） 17
- ◆ 避難訓練のタイムスケジュール例（レベルアップ編） 21

■ 避難訓練の事例集

- ◆ 掲載している自主防災組織の概要 25
- ◆ 事例1 安芸高田市：高樋地区自主防災会 27
- ◆ 事例2 安芸高田市：四丁目自主防災会 29
- ◆ 事例3 世羅町：大田町自主防災会 31
- ◆ 事例4 東広島市：you 愛 sun こうち 33
- ◆ 事例5 安芸高田市：深瀬自主防災会 35
- ◆ 事例6 三次市：甲奴町振興協議会連合会 37
- ◆ 事例7 安芸高田市：甲田26区自主防災会 39
- ◆ 事例8 廿日市市：大野二区自主防災会 41
- ◆ 事例9 尾道市：中庄町自主防災会 43
- ◆ 事例10 広島市安佐北区：落合学区自主防災会連合会 45

■ 資料編

- 資料1：地域防災タイムライン
- 資料2：避難訓練のチラシひな型
- 資料3：避難訓練でのアンケートひな型（自主防災組織活性化マニュアルから再編集）
- 資料4：訓練実施報告用のチラシひな型